高等学校 令和5年度(2学年用) 教科 地理歴史 科目 日本史探究

教 科: 地理歴史 科 目: 日本史探究 単位数: 3 単位

対象学年組:第 2 学年 1 組~ 8 組

教科担当者: (1・2組:藤川) (3・4組:藤川) (5組:藤川) (6組:藤川) (7・8組:藤川) (

使用教科書: (詳説 日本史)

教科 地理歴史 の目標: 未来を想像できる科学的思考力を育てる

【知識及び技能】各科目の正しい知識を修得させる。

【思考力、判断力、表現力等】思考力を高め、正しい判断ができる力を育て、自分の意見が表現できるようになることを目指す。

【学びに向かう力、人間性等】自ら主体的に学ぶことができるように工夫する。

科目 日本史探究

の目標: 日本史を正しく学ぶことによって、未来を想像できる科学的思考力を育てる

| 【知識及び技能】 | | | | | 【学びに向か | びに向かう力、人間性等】 | | | | |
|--|--|-------------------------------------|------------------------|---|--|--------------|---|---|----------|--|
| 我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、 地理的条件や世界の歴史と関連づけながら総合 的にとらえて理解しているとともに、諸資料か おまが国の歴史に関する様々な情報を適切かつ 効果的に調べまとめる技能を身につけるように がに考察したり、歴史にみられる課題を把握し 本国民としての自覚、我が国の歴史の展開に関わる諸事象につい 表、伝統と文化の特色などを、時期や年代、推 お、比較、相互の関連や現在とのつながりなど 究しようとする態度を養うとともに、多面 の発動に調べまとめる技能を身につけるように がに考察したり、歴史にみられる課題を把握し 本国民としての自覚、我が国の歴史に対す 本国民としての自覚、我が国の歴史に対す | | | | | | | | | | |
| | 単元の具体的な指導目標 | ; | 指導項目・内容 | 評価規 | | 知 | 思 | 態 | 配当 時数 | |
| | A 日本文化のあけぼの 【知識及び技能】日本列島における旧石器文化・縄文文化の成立と 変容を、自然環境の変化や大陸と の影響に着目させる。 【思考力、判断力、表現力等】 黒曜石などの考古資料をもとに、 集落・風習・食生活の変化などを | • 教科書、 | 寺代、縄文時代 図表、プリントを使用 | 【知識・技能】日本列列 化・縄文文化の成立と 化や大陸との影響に着 【思考・判断・集落・現】 料をもとに、集石器文化 いて考察し、表現してい 【主体的に学習に取り、 | 容を、自然環境の変して理解して明確なのでである。 黒曜石などの変化とについては、 は文文化の社会については、 を選択する。 を選択する。 を選択する。 を記している。 をこしている。 をこして、 をこしている。 をこしている。 をこして、 をこして、 をこして、 をこして、 をこして、 をこして、 をこして、 をこして、 をこして、 をこ | 0 | 0 | 0 | 4 | |
| | B 農耕社会の生活、古墳とヤマト 政権 【知識及び技能】水稲耕作の開 始・金属器の伝来が弥生文化の社 会に与えた影響を理解させ、国家 の形成と古墳文化について、中国 大陸・朝鮮半島との関係に着目し て、小国の形成過程や古墳の特色 | 弥生時付教科書、 | も 図表、プリントを使用 | 【知識・技能】水稲耕作与 来が弥生文化の社会にに 国家が弥生のとの関係に 関係との関係と理解 程や古墳の特色を理解 【思考・の小国の連書のに 会し、中国の歴史書の配 | えた影響を理解し、 ついて、中国大陸・ して、小国の形成過 ている。 小国の形成から邪馬 ついて、多角的に考 | 0 | 0 | 0 | 8 | |
| 1 | 定期考査 | | | | | 0 | 0 | | 1 | |
| 学期 | C 律令国家の形成 【知識及び技能】隋・唐など中国 王朝との関係と政治への影響にき 目して、東アジア情勢の変容と政 治の関係、律令体制の成立過程な どを理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】天 智朝・天武朝・持統朝の政治動向 | • 奈良時代 • 教科書、 | 弋 図表、プリントを使用 | 【知識・技能】隋・唐なと政治への影響に着 目し変容と政治の関係、 律令を理解している。 【思考・判断・に祭見】 過程について考し、表現】 に発す、判断の政治のに終し、以近代の政治の政治の政治のでありになる。 【主体的に学習に取り組 | て、東アジア情勢の 体制の成立過程など 天智朝・天武朝・持 て、律令体制整備の 現している。 | 0 | 0 | 0 | 8 | |
| | D 貴族政治の展開 【知識及び技能】藤原北家が権力 を掌握していく過程を資料から読 み取り、律令体制の変容の観点から摂関政治を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】奈 良時代の政治や平安初期の政治改 革とも比較しながら、摂関政治の | ・平安時(・教科書、 | t 図表、プリントを使用 | 【知識・技能】藤原北家 く過程を資料から読み取 の観点から摂関政治を理 【思考・判断・表現】 安初期の政治改革とも比 治の特色について考察し している。 【主体的に学習に取り組 | り、律令体制の変容 解している。 奈良時代の政治や平 較しながら、摂関政 、根拠を示して表現 | 0 | 0 | 0 | 7 | |
| | 定期考査 | | | | | 0 | 0 | | 1 | |
| 2 | E 院政、武家政権の成立 【知識及び技能】院政、源平争乱 から鎌倉幕府の成立過程、幕府と 朝廷の二元的支配構造、封建制度 の成立などについて理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 帝と朝廷の二元的支配構造の特色 について、諸資料から得られた情 | •鎌倉時代 •教科書、 | 弋 図表、プリントを使用 | 【知識・技能】院政、源の成立過程、幕府と朝廷 封建制度の成立などにつ 【思考・判断・表現】 支配構造の特色に、根拠を いる。 【主体的に学習に取り組 | の二元的支配構造、 いて理解している。 幕府と朝廷の二元的 、諸資料から得られ 明確にして表現して | 0 | 0 | 0 | 8 | |
| 学期 | F 武家社会の成長、近世の幕開け 【知識及び技能】政治権力の推移 | | 弋、安土桃山時代 図表、プリントを使用 | 【知識・技能】 政治権 係、日明貿易の展開と琉 | 力の推移と武家の関 | | | | | |
| | と武家の関係、日明貿易の展開と 琉球王国の成立などについて、諸 資料から情報を収集して理解させ る。 【思考力、判断力、表現力等】地 域の政治・経済の基盤をめぐる対 | | | ついて、諸資料から情報 いる。 【思考・判断・表現】地 盤をめぐる対立や、東ア 化とその影響について、 察し、表現している。 | を収集して理解して 域の政治・経済の基 ジアの国際情勢の変 | 0 | 0 | 0 | 8 | |
| | 定期考査 | | | | | 0 | 0 | | 1 | |
| 2 | G 幕藩体制の成立と展開、動揺 【知識及び技能】アジアの国際情勢の変化などに着目して、諸資料をもとに江戸幕府の法や制度の確立や対外政策の推移について理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】幕府の支配の構造や、江戸幕府によ | ・江戸時代 ・教科書、 | 弋 図表、プリントを使用 | 【知識・技能】 アジア どに着い まり という | もとに江戸幕府の法 の推移について理解 幕府の支配の構造 統制の意義について 、表現している。 | 0 | 0 | 0 | 8 | |
| 学期 | 7 9月は別の英英と シンマタエ | •明治時代 •教科書、 | 弋、 図表、プリントを使用 | 【知識・技能】 江戸幕 して開国に至る経緯など による中央集権化の部域 開化の風潮について、諸 開化の風潮について、諸 取って理解している。 【思考・判断・表現】 | を理解し、明治政府 策と士族反乱の終 との国際関係、文明 資料から情報を読み | 0 | 0 | 0 | 8 | |

| 1 | | | 国内外における諸課題を踏まえ、政治や経済 | | | | |
|---------|--|------------------------------|---|---|---|---|---------------|
| | 定期考査 | | | 0 | 0 | | 1 |
| 3 学期 | I 近代国家の展開、第二次世界 大戦 【知識及び技能】日清・日露戦争 前後の国際社会やアジア近隣諸国 との関係に着目し、日本で連続し た恐慌と政府の対応などに関わる 諸資料から情報を読み取り、る と国際関係に同じて理解させる。 | ・大正、昭和時代 ・教科書、図表、プリントを使用 | 【知識・技能】日清・日露戦争前後の国際社会やアジア近隣諸国との関係に着目し、日本で連続した恐慌と政府の対応などに関わる諸資料から情報を読み取り、恐慌と国際関係生活への影響などに着目して、戦争の長期化と欧米諸国との外交関係に関わる諸資料から情報を読み取り、戦時体制の強化と第二次世界大 | 0 | 0 | 0 | 8 |
| | 対している。 日本 1 大阪 1 大 | ・第2次世界大戦後 ・教科書、図表、プリントを使用 | 【知識・技能』 第二次大戦前後の政治や社会の類似と相違などに着目して、戦後の諸政革の内容と日本国憲法の制定に関わる諸資料を読み取り、占領政策と諸改革について理解している。 【思考・判断・表現】日本の経済復興や高度成長を国際関係から関連づけたり、様々な社会問題の発生について多面的・多角的に考察 | 0 | 0 | 0 | 6 合計 77 |